

NAGASAKI

看護連盟だより

本気、やる気、根気、

山口ミユキ 書



大村市横山頭のつつじ

目

総会プログラム..... 2
 総会提出議題..... 3

次

17年度日本看護連盟主催研修会・会議
 等参加者..... 4

17年度支部活動状況報告 県北支部..... 5
 リーダー研修会アンケート報告..... 6
 知りたい 聞きたい Q & A..... 7
 2号訂正他・編集後記..... 8

発行所 / 長崎県看護連盟
 (諫早市永昌町23 6 ☎0957 49 8064)
 責任者 / 山口ミユキ

平成18年度

通常総会プログラム

- ・日時 平成18年7月15日(土)
13:30 ~ 16:15
- ・場所 ながさき看護センター

12:30	開 場
13:20	オリエンテーション
13:30	開 会 物故会員への黙祷 挨拶 長崎県看護連盟会長 山口ミユキ、日本看護連盟常任幹事 阿津 公子 表彰 祝 辞
14:10	祝電披露
14:20	特別講演 演題「国会の現状について」 講師 衆議院議員 谷川 弥一先生
14:50	休 憩
15:00	議長団選出
	経過報告
	1. 平成17年度支部通常総会報告
	2. 平成17年度役員会報告
	3. 平成17年度会長会報告
	4. 平成17年度活動報告
	5. 平成17年度収支決算報告
	6. 平成17年度監査報告
	7. 平成17年度委員会報告
	8. 平成17年度支部活動報告
	9. 平成18年度日本看護連盟通常総会代議員報告
	審議事項
	1. 平成18年度長崎県看護連盟スローガン(案)
	2. 平成18年度活動計画(案)
	3. 平成18年度収支予算(案)
	4. 平成18年度第21回参議院選挙対策について
	5. 平成19年度日本看護連盟通常総会代議員選出について
	6. 役員改選について
	7. 平成19年度総会開催地について
	8. その他
	綱領宣言
	日本看護連盟歌
16:15	閉 会

提 出 議 題

- 1 平成18年度長崎県看護連盟スローガン (案)
- 2 平成18年度活動計画 (案)
- 3 平成18年度収支予算 (案)
- 4 平成18年度第21回参議院選挙対策について
- 5 平成19年度日本看護連盟通常総会代議員選出について
- 6 役員改選について
- 7 平成19年度総会開催地について
- 8 そ の 他



平成18年度

長崎県看護連盟スローガン(案)

- ベッドサイドから政治を変える!!
- 長崎県の未来のために新幹線
実現強化!!



平成17年度日本看護連盟主催研修会・会議等参加者

氏名	開催年月	研修会名	所属
山口ミユキ	平成17年4月	第1回支部長・幹事長合同会議	長崎県看護連盟会長
	" 6月	第2回全国支部長会	
	" 8月	全国会長会、全国会長・支部長合同会議	
	" 10月	臨時全国会長・幹事長合同会議	
	平成18年2月	全国会長会議	
	"	全国会長会、全国会長・支部長合同会議	
山口 則子	平成17年10月	臨時全国会長・幹事長合同会議	長崎県看護連盟幹事長
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
高山みつぎ	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	小江原中央病院
金澤きみ代	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	十善会病院
浦瀬 妙子	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	長崎記念病院
	" 12月	第3回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
久米 春代	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	日本海員掖済会長崎病院
	" 10月	第2回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
松本不二子	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	日本赤十字社長崎原爆病院
	" 12月	第3回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
林田 英子	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	三原台病院
	" 10月	第2回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
永田 千里	平成17年4月	第1回支部長・幹事長合同会議	宮崎病院
伊達 信子	平成17年8月	第1回看護教育者セミナー	島原市医師会看護学校
	"	全国会長・支部長合同会議	
	平成18年1月	第4回支部役員徹底研修	
	" 2月	全国会長・支部長合同会議	
中島加代子	平成18年3月	第2回看護教育者セミナー	島原市医師会看護学校
渡辺 令子	平成17年8月	第1回看護教育者セミナー	長崎県立看護学校
佐竹 康子	平成17年10月	看護管理トップセミナー	大村市立病院
草野 知恵	平成17年10月	看護管理トップセミナー	長崎県立島原病院
星田美恵子	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	健康保険諫早総合病院
	" 12月	第3回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
濱崎 徳彦	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	みさかえの園むつみの家
	" 12月	第3回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
薬王寺和子	平成17年10月	第2回支部役員徹底研修	自宅
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
廣瀬 純子	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	自宅
吉村津弥子	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	訪問看護ステーションかしまえ
	" 10月	第2回支部役員徹底研修	
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	
片淵 繁美	平成17年8月	第1回看護教育者セミナー	佐世保市医師会看護専門学校
久家美智代	平成17年10月	看護管理トップセミナー	佐世保市立総合病院
宮寄紀枝子	平成18年3月	第2回看護教育者セミナー	長崎県立佐世保看護学校
嘉悦 孝子	平成18年3月	第2回看護教育者セミナー	佐世保市立看護専門学校
坂下 照代	平成17年8月	全国会長・支部長合同会議	グループホーム大浜
藤 和枝	平成17年10月	第1回支部役員徹底研修	福寿園
	平成18年2月	全国会長・県役員・支部長合同会議	

平成17年度 支部活動状況報告

長崎県看護連盟
 県北地区
 第一支部長
 第二支部長

薬王寺和子
 吉村津弥子

平成17年度活動方針の重点項目で注目したのは、リフォーム看護連盟であった。先ず、組織の強化をはかる推進力となるリーダーを養成し、会員一人ひとりが連盟活動を理解し、行動できるための先導者的役割を担ってもらうことが重要と考えた。そのためリーダー研修に重点をおき、次のように計画し実施した。対象者は、各施設のリーダーと施設連絡員とし、役員も勿論参加した。

回数	テーマ	講師	参加者
1 (17.9.22)	看護連盟の組織強化に向けて	第二支部長 コメンテーター 県幹事 支部幹事	吉村津弥子 古川シズ子 薬王寺和子 役員 9名
2-1 (17.10.14)	看護連盟活動を理解し、リーダーとしての役割意識を高める。	第一支部長 第二支部幹事	広瀬 純子 越智恵美子 役員 8名
2-2 (17.11.18)		第二支部幹事 第二支部幹事 コメンテーター 支部幹事	越智恵美子 森下 礼子 薬王寺和子 役員 6名
3 (18.1.20)	看護連盟活動を理解し、リーダーとしての役割意識を高める。	第一支部長 コメンテーター 県幹事	薬王寺和子 古川シズ子 役員 6名

受講者の反応は、初回「看護連盟の活動を理解している・53%」であったのが、第3回では「98.9%」となり、研修の累積の成果が見られた。その他アンケートや反省会で上がった課題は、次のことである。

- ・会員歴・連盟役員歴・研修会参加体験等にかなり温度差があるため、研修のあり方の検討が必要である。
- ・会員ハンドブックを使用した、連盟活動を理解するに足りる説明が必要である。
- ・コメンテーターによる「まとめた」解説が必要である。

以上、実施した研修の概略を述べた。研修の目的には到達できたと評価しているが、さらに多くの課題が出てきたということも痛感している。

18年度は、17年度の研修を踏み台とし、課題を再検討して、研修本来の目的である「会員一人ひとりが連盟活動の重要性を理解し、行動する必要性を認識する」という段階にまで達したい。

研修計画を立案するにあたっての視点として、次の5項目を考えている。

- ① 施設代表者との協議会
- ② 中間管理職（師長・主任）の研修
- ③ ミニ研修
- ④ 施設リーダー・施設連絡員・役員の研修
- ⑤ 新会員研修



もう一点研修がスムーズに開催できたのは、定期的な役員とリーダーとの会議が根底にあったからともいえる。本部研修・支部長会議、県支部長・幹事長会議等の内容については、すべて伝達報告し情報の共有を図った。このことは、役員とリーダーとの人間関係を円滑にし、役割意識が高まり協力体制が組めたためだと思う。

18年度は、「ベッドサイドから政治を変える」を実現するために、役員・リーダー・施設連絡員・会員と強力な輪をつくり、さらに堅実な歩みを続けていきたい。

H18 3 25 施設リーダー 研修会

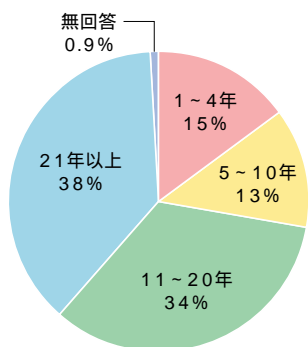
・講師 日本看護連盟前会長 白杵久子・同前幹事長 松本明子

・参加者数 183名

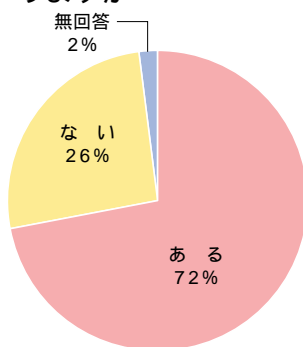
施設リーダー	県南	82名	県役員	11名
	県央	39名	支部役員	25名
	県北	13名	推進委員	10名
	離島	2名	広報	1名
	計	136名	計	47名

・アンケート回収率 60%

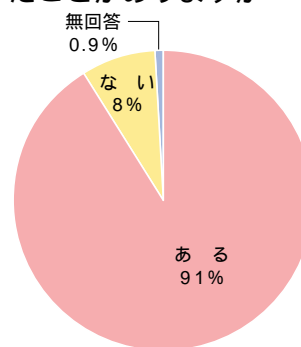
● 会員歴別参加人数



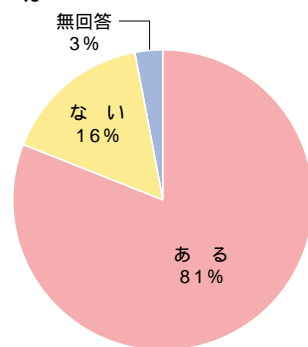
● 看護連盟の活動経験はありますか



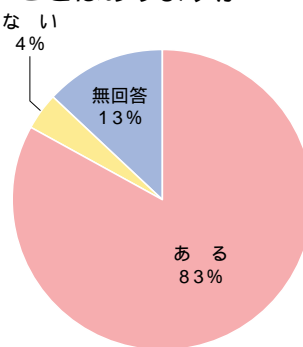
● 今までの連盟研修に参加したことがありますか



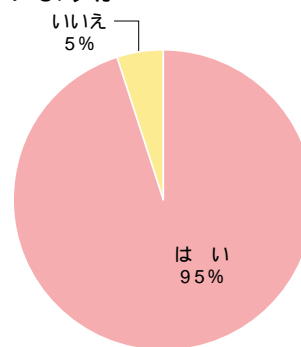
● 政治への興味はありますか



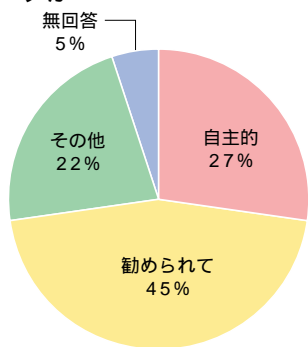
● 本日の研修で心に残ったことはありますか



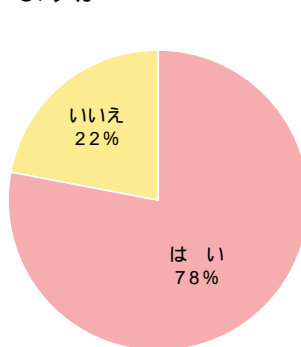
● 清水嘉与子さんを知っていますか



● 本日の参加動機はどれですか



● 阿部俊子さんを知っていますか



Q & A

知りたい
聞きたい

Q 多くの会員がもっと気楽な雰囲気の中で参加でき、連盟活動を知ることができるような研修会を考慮して欲しい。

A リフォームされた連盟では先ず会員すべての人が、連盟活動は「何のために何をすることなのか」を知ってもらうことが大事なので、ぜひ双方向的な研修の場を考えたいと思います。(おしゃべりの出来る研修)

Q 看護連盟は政治活動というイメージが強く、苦痛に思っている人が多い。
長崎県知事選挙においても連盟活動があるが、どういったところにメリットがあるのか表して頂ければ、もっと理解を得ることができるのではないのでしょうか。

A 連盟活動は政治活動です。最初にそのことをきちんと理解しておかないとどこまでも「やらされている」感覚におち入り、不快・不満がつきまとうでしょう。看護連盟の母体は公益法人である社団法人日本看護協会であり、ここでは色々な研修・教育を実施し、良い看護の提供に努めています。一方私たち自身の看護環境や処遇などの問題については法律上で解決しなければなりません。即ち政治の力があるのです。ところが看護協会は公益法人として政治的な活動が出来ない団体です。そこで問題解決をするために政治活動の出来る看護連盟を協会員が設立したのです。どちらも国へ届出た組織です。県知事選挙に限らず、県議・市議など地方選挙すべてを看護連盟は活用して(応援して)最終的には私たちの代表議員への応援(=看護問題解決への応援)をしてもらえるよう機会ある毎に行動しているのです。

Q 地方選挙の際、特定の候補者を応援する根拠を、明確に説明して欲しい。自民党公認だけの理由では、かえって反発することが多い。
看護連盟離れの1つの要因になっている。

A 看護連盟は設立から10年あまりは無所属で活動してきましたが、その経験から代表議員は与党=政権担当の党に属していなければ国会、その他で意見を言う機会さえ与えられないことを痛感し、与党である自民党に属することを決めました。そこで地方選挙の場合も同党を支援することとなります。更に同党の中でも最も看護に協力してくれる議員を選び応援しているのです。

Q 看護職員の拡充、若いリーダーの養成、若者への政治関心を持たせるような働きかけなどが必要ではないでしょうか。

リーダーのみが積極的に活動していても、よい方向には行かない。

各個人の、意識をもちつづけるための定期的な場が必要だと感じています。また、負担にならない様、今後も考えてもらいたい。

A すべての看護職が政治に関心をもってもらうため、施設リーダーや施設連絡員等、出来るだけ小さいグループを数多くつくる。即ち、施設リーダーや連絡員をグループの数に比例してつくり、多くの方が連盟や政治活動に関心を持ちやすく、あるいは頻りに携わることを目指しています。おおげさに言えばみんながリーダー意識をもち、お互いに協力して負担にならない活動をし、そして代表議員を高得票で国会へ送るといった目的を果たしたいと思っています。

Q 施設リーダーの役割の大切さ
今後、どのようにして、若い人たちに伝えていくのか?

A 施設リーダーの役割 「連盟活動の意義を理解したうえで活動する会員を育てる」困った時には担当の支部長や県連盟にいつでもご相談下さい。役員が出向いてお話しすることも出来ます。少人数対象OK。一緒に学んでいきましょう。

Q 何故同じ看護職をしているのに、国公立と私立の給料の格差があるのか、難しいと思います。そして、給料が少ない私立の病院が連盟活動を一生懸命にしなければならないことに、皆、不満があると思うのです。そこのところをもっと、国公立系の人に知らせて欲しいと思います。

A 看護職の免許は同じでも国公立では公務員としての採用、一方私立即ち民間の病院などは夫々の採用条件ということで基本的に異なります。そして国公立は公務員として選挙運動をすることを禁じられているが、民間の事業所は規制されていないので、同じ看護職の問題を解決するために動ける人が行動し、結果、全体への成果をあげようとしているのです。国公立系のみなさんには、会員となり会費と人数で連盟活動を支えてもらうよう機会あるごとにお願しているところです。

次期参議員候補予定者きまる

松原まなみ



プロフィール

昭和33年 8月14日生 (47歳) 島根県出身
 福岡県行橋市在住
 現職 ANフィニ編集長、NPO法人自然育児友の会理事
 前職 福岡県立大学看護学部看護学科教授
 学位 看護学修士(千葉大学) 博士(歯学、朝日大学)
 免許 看護師、助産師、保健師

抱負

障害を持つ人、女性・子ども等、全ての人々の生活や生き方が尊重される社会を実現するために、日本看護協会の政策課題を実現する必要がある。そのために私は誠心誠意努力し、社会に向けて看護職の力を発揮していきたい。

●松原まなみさんを推薦するにあたって

松原まなみさんは、看護職の抱える問題や課題を、政治活動を通して解決していかなばと考え、そのことに自分の職業人生をかけたいと考えている数少ない方です。

率直で飾らない人柄で、正義感があり、目的に向かって、まっすぐ進まれる勇気を持った方だと思いました。二人のお子様を育てながら、看護教育に携わってこられた経験を踏まえて、看護職の働く環境や看護の教育改革に力を注いでくださると期待しています。

日本看護協会会長 久常 節子

訂正 (長崎県看護連盟だより 第2号)

ページ
5

誤り

監事 太田由紀子
 県央第一支部 島原市医師会看護専門学校
 県北第一支部 介護老人保健施設長寿園
 県北第一支部 佐世保県立看護専門学校

訂正

大田由紀子
 島原市医師会看護学校
 介護老人保健施設長寿苑
 長崎県立佐世保看護学校

以上 訂正し、お詫び申し上げます。

訃報

県南地区第一支部 幹事 立石泰子様 (朝永病院) 平成18年4月6日逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を捧げます。

編集後記

「長崎さるく博」が好調にスタートしています。歩きながら長崎の歴史に触れると共に自らの健康も高めることができると思っています。参加してみたい方が多いでしょう。ホームページも開設しました。どんどん「会員の広場」にアクセスしてください。楽しみにしています。

金澤、本田、野口、佐藤、本村、中嶋

お知らせ

長崎県看護連盟ホームページが開局です。

アドレス:

<http://kangorenmei-nagasaki.jp>

大いに活用してください。